

(様式①)

事業計画書目次

[健康福祉局]

17款1項16目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和5年度		令和4年度		増△減(5-4)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	水道事業会計繰出金 (健康福祉局分)	842,557	842,557	783,364	783,364	59,193	59,193	
	計	842,557	842,557	783,364	783,364	59,193	59,193	

令和 5 年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	障害自立支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	17-1-16 1~4
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	17-1-16 1~4
歳出予算科目	一般会計	17 款	1 項	16 目	枝番号	前年度事業名称	水道事業会計繰出金
事業名称	水道事業繰出金 (健康福祉局分)			政策番号	13	政策指標	施策番号 施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	842,557	0	0	0	0	842,557
補助事業 単独事業						0
令和4年度	783,364	0	0	0	0	783,364
増△減	59,193	0	0	0	0	59,193

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 事業費	772,756	766,348	769,036	842,557	842,557	842,557
算 市債+一般財源	772,756	766,348	769,036	842,557	842,557	842,557
決 事業費	772,756	766,348	769,036			
算 市債+一般財源	772,756	766,348	769,036			

事業概要	生活保護を受けているひとり親世帯、ひとり親家庭等の医療費助成を受けているひとり親世帯、身体障害者、知的障害者、精神障害者、重複障害者のいる世帯及び在宅の要介護4又は5の方がいる世帯に対して、水道使用料の基本料金相当額（月額840～850円(税抜)※口徑別）を減免する。 水道局の積算する減免実績に応じ、繰出金を支出する。							
事業開始年度	昭和48年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市水道条例、横浜市水道条例施行規程、横浜市水道局水道料金等の福祉減免に関する取扱要綱							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>【目的】 個人福祉減免として、昭和48年に、生活保護、身体障害、知的障害及び高齢世帯等に対して上下水道料金の減免措置を行い、経済的負担の軽減を図る目的で事業開始。その後、ひとり親世帯、特別児童扶養手当受給世帯及び精神障害者世帯を減免対象として追加（生活保護世帯を廃止、生活保護ひとり親世帯を追加）。平成29年度以降、繰出金事務の整理が行われ、各要件所管課にて事業執行（事業計画作成、予算管理、課題整理等）。</p> <p>【効果】 各減免要件のある世帯に対して、生活に直結する水道使用料の基本料金相当額を減免することで、経済的負担の軽減を図っている。対象者世帯の経済支援、生活支援につながっている。</p> <p>【必要性】 各減免要件のある世帯等への水道使用料金減免については類似した事業がない。</p>							
根拠・データ等	繰出額は当該年度の減免実績額を翌年度に繰出。確定した実際の減免額と予算額の差額は、翌々年度の繰出金によって精算。							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
減免件数	単位	目標	492,750	493,052	509,477	495,763	495,763	495,763
	件数	実績	482,192	485,736				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	6月 水道局へ繰出金支出							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	水道事業会計繰出金(生活保護ひとり親)	18,644	29,518	▲ 10,874
②	水道事業会計繰出金(ひとり親家庭等医療費助成)	180,602	151,044	29,558	過年度実績による増
③	水道事業会計繰出金(身体・知的・重複障害)	465,126	460,042	5,084	過年度実績による増
④	水道事業会計繰出金(精神・重複障害)	42,724	30,707	12,017	過年度実績による増
⑤	水道事業会計繰出金(要介護4又は5)	135,461	112,053	23,408	過年度実績による増
	細事業合計	842,557	783,364	59,193	過年度実績による増

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	福祉給付係
	今井 智子	奈木 修人	新美 弥生